

令和4年5月12日

関係各位

関東地区聾教育研究会
会長 庄司 達夫
千葉県立千葉聾学校
校長 平尾 昌幸

令和4年度関東地区聾教育研究会 定例研究協議会（自立活動）オンライン開催
（一次案内）

新緑の候、貴職におかれましては益々御清栄のこととお喜び申し上げます。
さて、今年度の定例研究協議会（自立活動）を以下の通り開催いたします。公務御多用中とは存じますが、貴校職員の参加につきまして御高配くださいますようお願い申し上げます。

記

- 1 日 時 令和4年11月18日（金）午前10時～午後4時40分
- 2 会 場 千葉県立千葉聾学校 ならびに 会員の在勤公署
〒266-0011 千葉県千葉市緑区鎌取町65-1
- 3 主 催 関東地区聾教育研究会
- 4 全校研究主題 豊かな心、確かな学力、しなやかな体を育み、社会をよりよく生きぬく子どもの育成を目指して -主体的・対話的で深い学びの実現に向けて-

5 各研究グループの研究主題及び助言者

研究グループ	研究主題 サブテーマ	助言者
幼稚部	身近な環境に自分から関わろうとする幼児を目指して-思考を促す手立てに焦点を当てて-	筑波技術大学 教授 長南 浩人 先生
小学部	教科目標を達成するための自立活動の在り方 -主体的・対話的な学びを通して-	帝京平成大学 教授 藤本 裕人 先生
中学部	「主体的・対話的で深い学びを自立活動で考える」 -どのような場面を設定すれば主体的・対話的で深い学びが育成できるか-	筑波大学附属聴覚特別支援 学校 副校長 眞田 進夫 先生
高等部	生徒が自己認識をするための授業づくり -自己を客観的に評価する力の育成-	東京学芸大学 講師 大鹿 綾 先生
小中高 重複	重複の聴覚障害児童生徒の豊かな社会生活につながる力の育成 -自立活動の視点に基づいた、目標・手立ての在り方を考える-	千葉県総合教育センター 研究指導主事 山中 暢巖 先生
支援部	成長の段階に応じた自己実現するための指導・支援の在り方	筑波大学 名誉教授 齋藤 佐和 先生
寄宿舍	社会参加に向けた舎生の育成を目指して -コミュニケーションの活性化を図るための指導方法を探る-	本校 教諭 河野 隆弘 先生

6 日 程

①全体および各部の研究・寄宿舍動画

10月31日(月)～11月11日(金) 寄宿舍紹介動画をオンデマンド配信

10月31日(月)～11月18日(金) 全校研究の概要について資料を公開

11月4日(金) 全体研究・寄宿舍に対する御質問・御意見の締切

※11月18日(金)の分科会で、いただいた質問・意見に回答します。なお、時間の都合上、取り上げることができない質問があることについて、あらかじめ御了承ください。

②寄宿舍以外の各部動画

11月15日(火)から11月18日(金)午前 オンデマンド配信

③分科会

11月18日(金) オンライン (Zoom)

10:00～11:40 寄宿部

13:00～14:40 幼稚部・小学部・小中高重複グループ

15:00～16:40 中学部・高等部・支援部

7 参加費 会員…無料 非会員…3,000円

以上

